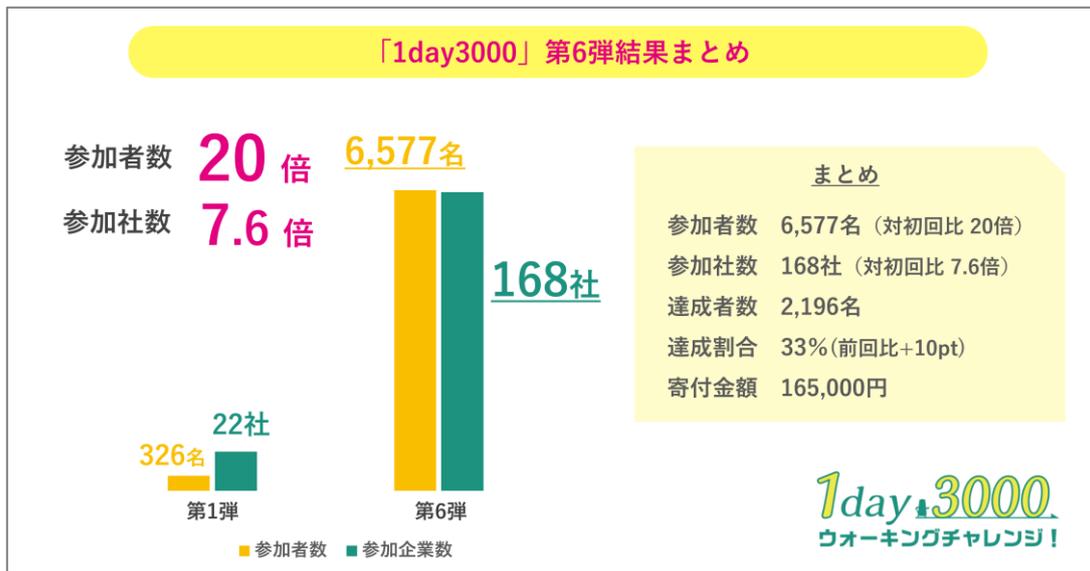




ウォーキングアプリ「aruku&」企業対抗イベントに 168社 6,577名参加

毎日 3,000 歩を目指すイベントで、運動習慣がなかった参加者の 98.8%がウォーキング継続意向！
達成人数に応じて NPO 法人「ギソクの図書館」へ寄付、寄付金の用途は義足の購入費用に

凸版印刷株式会社のグループ会社である株式会社 ONE COMPATH（ワン・コンパス、本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：早川 礼 ※1）が運営するウォーキングアプリ「aruku&（あるくと）」（※2）は、テレワーカーの運動不足解消を目的とした無料の企業対抗ウォーキングイベント「1day3000 ウォーキングチャレンジ（以下 1day3000）」第 6 弾を、2022 年 2 月 4 日～2 月 20 日に開催しました。開催後のアンケートによって、イベント前には運動習慣がなかった参加者の 98.8%がイベント後もウォーキングを継続したいと回答しました。また、「1day3000」初のチャリティイベントとして実施した、スポーツ用義足の普及活動をする特定非営利活動（NPO）法人「ギソクの図書館」への寄付金額が決定し、寄付金は義足の購入費用に充てられることが決定しました。



■「1day3000」について

「1day3000」は、ウォーキングアプリ「aruku&」の法人向けサービス「aruku& for オフィス」が展開する、テレワーカーの運動不足解消を目的とした無料の企業対抗ウォーキングイベントです。従業員のために健康増進施策を行いたいと考える全ての企業・自治体・健康保険組合等の団体を対象としています。イベント期間中に毎日 3,000 歩の達成を目指すもので、企業ごとに達成した日数の平均値で競い合います。初の緊急事態宣言下である 2020 年 4 月より第 1 弾をスタートして以降、徐々に規模を拡大しています。

なお、今回は「1day3000」の社会的使命を改めて見つめなおし、初のチャリティイベントを実施しました。期間中、毎日 3,000 歩以上を歩いた達成者の割合に応じて寄付金額を決定し、スポーツ用義足の普及活動をする NPO 法人「ギソクの図書館」の活動支援のために贈ることとしました。

■「1day3000 第 6 弾」結果について

第 6 弾となった今回、史上最多 168 社 6,557 名が参加しました。第 1 弾と比較すると、参加者数は 20 倍、参加社数は 7.6 倍になりました。

また、期間中 17 日間毎日 3,000 歩以上を歩いた人は 2,196 名で、参加者の 33%が達成しました。



これにより「ギソクの図書館」への寄付金額は 16 万 5,000 円に決定しました。第 5 弾では達成者割合は 23%だったため 10 ポイントアップしました。さらに上位 11 社は、参加者全員が 17 日間毎日達成するなど混戦を極め、史上最大規模に相応しい盛り上がりとなりました。

■参加企業からの声

・株式会社 KDDI エボルバ ご担当：中村氏

株式会社 KDDI エボルバは 731 名（※）が参加し、登録人数の上位 3 位に進呈する「たくさん参加してくれたで賞」で見事 1 位になりました。

「一般的に健康イベントというと固いイメージがありますが、1day3000 は 1 日 3,000 歩を目標に歩くという気軽さがちょうどよく、参加者への後押しになったと感じています。このイベントによって、休日にバスを使わず歩く社員や子供と散歩に出かける回数を増やす社員が現れるなど、多くの社員の健康意識を高める効果がありました」

※人数は 5 日以上達成者で算出

・可茂教育事務所 ご担当：今井氏

岐阜県美濃加茂市にある可茂教育事務所は、参加した 11 名全員が 17 日間毎日目標を達成して総合 9 位に入賞しました。

「参加メンバー全員で声を掛け合って、連帯感をもって臨みました。一つの山（目標）に向かって一步一步上っているような感覚でした。健康増進とともにチーム作りができたような気がします。コロナ禍ということもあり、関係を築くのに時間がかかるところですが、この企画を通して近づいたように感じます」

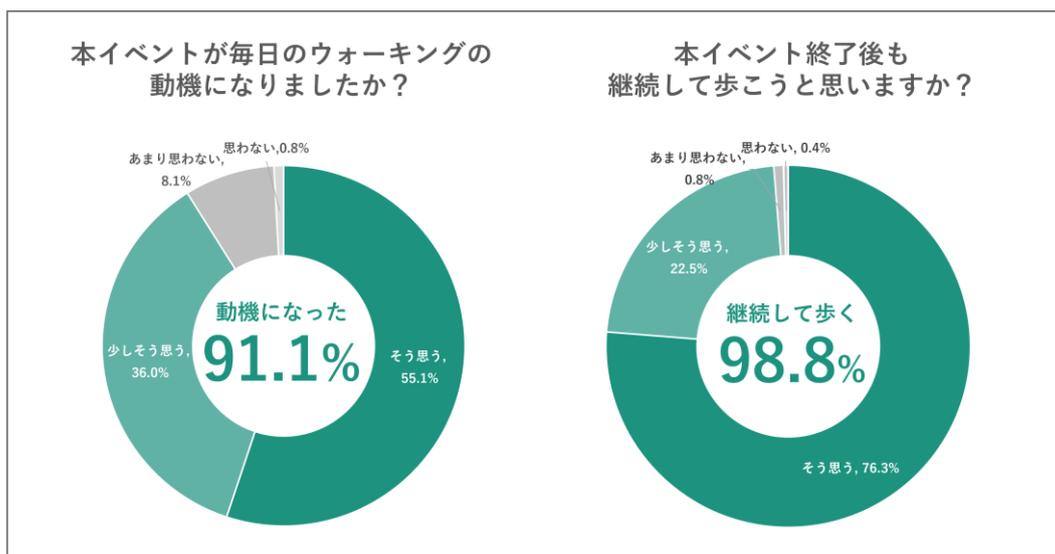
■NPO 法人「ギソクの図書館」について

「ギソクの図書館」は、“すべての人に、走る喜びを！”をミッションに、義足ユーザーの「走りたい」という想いの前に立ち、はだかるいくつもの障害を取り除き、一人でも多くの人に走る喜びを感じられる環境を作ることを目指す特定非営利活動法人です。図書館で本を借りるように義足ユーザーが競技用義足や必要なパーツをレンタルし利用できる環境を作るだけでなく、義足で走ることを当たり前にするために必要なスキルを伝える活動も精力的にされています。

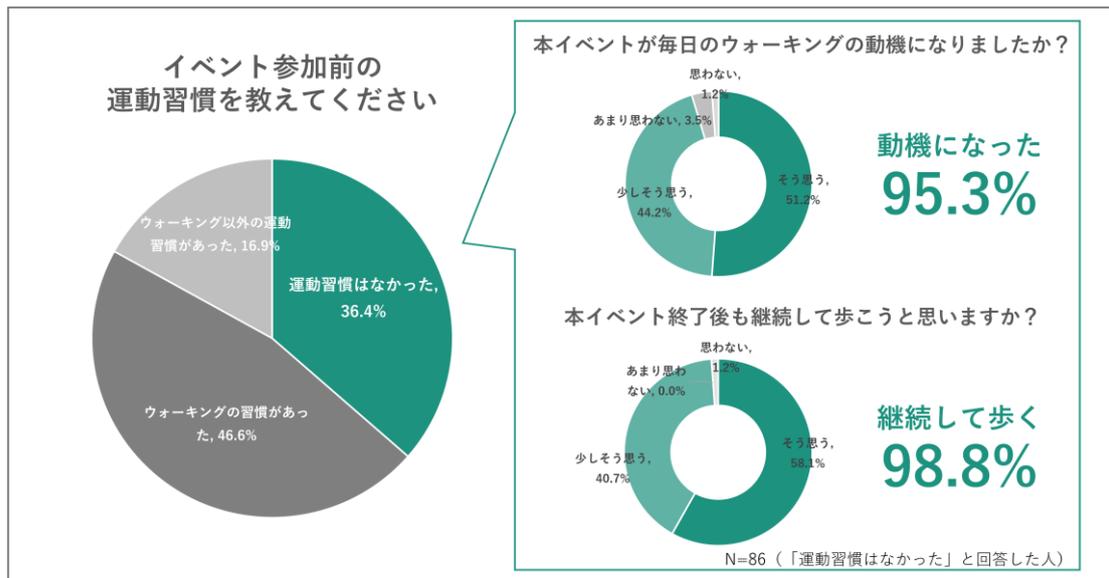
今回、寄付金額が決定し、その使用用途として義足の購入費用に充てられることが決定しました。

ギソクの図書館：<https://bladelibrary.jp>

■アンケート結果について



イベント後、参加者に対しアンケートを実施したところ、91.1%が「1day3000」が毎日のウォーキングの動機になったと回答し、98.8%がイベント後もウォーキングの継続意向があると回答しました。



また、イベント参加前には運動習慣がなかったと回答した 36.4%の人でも傾向は変わらず、95.3%が「1day3000」がウォーキングの動機になったと回答しました。イベント後のウォーキングの継続意向は 98.8%を記録し、運動習慣の有無に関わらず、「1day3000」が参加者の健康意識にポジティブな影響を与えたことがわかりました。

■今後の展開

「1day3000」第 7 弾につきましては、現在開催に向けて準備中です。開催が決定しましたら、aruku&法人向けサイト (URL : <https://www.arukuto.jp/biz/office/>) にて告知します。

(参考)「1day3000」これまでの記録

- 第 1 弾 個人戦 326 名 (22 社)
- 第 2 弾 個人戦 530 名 (43 社)
- 第 3 弾 個人戦 1,859 名 企業対抗戦 15 社
- 第 4 弾 個人戦 2,724 名 企業対抗戦 44 社
- 第 5 弾 個人戦 4,558 名 企業対抗戦 118 社

※第 1 弾、第 2 弾は個人戦。 ※第 3 弾～第 5 弾は、個人戦に加え、企業対抗戦を実施。

※1 「株式会社 ONE COMPATH」について

地図検索サービス「Mapion」、電子チラシサービス「Shufoo!」などデジタルメディアの運営を中心に事業展開する凸版印刷株式会社のグループ会社。2019 年 4 月 1 日、株式会社マビオンから社名変更し、それまで凸版印刷が運営していた「Shufoo!」等の事業を承継しました。「Mapion」「Shufoo!」のほか、ウォーキングアプリ「aruku& (あるくと)」、家事代行事業者の比較サービス「カジドレ」、サイクルコンパスアプリ「U-ROUTE (ユールート)」等を運営しています。

URL <https://onecompath.com/>

※2 「aruku& (あるくと)」について

2016 年 11 月より、株式会社 ONE COMPATH (当時、株式会社マビオン) が運営している、「歩くことが楽しくなる」仕掛けが満載のウォーキングアプリです。アプリ内に登場する様々な住民キャラクターに話しかけると依頼が出され、クリアすると、地域名産品などが当たるプレゼントキャンペーンに応募できます。健康増進施策を進める自治体や企業、家族や友人同士などチームでの参加も可能。ユーザー数は 120 万人(2021 年 10 月現在)で、男女問わず 20 代から 50 代まで幅広くご利用いただいています。

URL : <https://www.arukuto.jp/>

※新型コロナウイルスによる、お問い合わせ対応について

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、弊社では一時的に勤務体制を変更して業務を行っております。そのため、お問い合わせの回答までに時間・日数を長く頂戴する場合がございます。ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご容赦くださいませ。

当社の対応についての詳細は <https://onecompath.com/news/notice/5240/> をご確認ください。

- * 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
- * ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。